

「介護福祉を伝える」研修会（旧 講師養成フォローアップ研修） 開催要綱

講師や介護マネジメント実践等を通じて「介護の専門性伝達と普及啓発」に尽力している介護福祉士が合宿形式で一同に会し、参加者による模擬講義を題材に対話を深めていくことで、講義講師に限らず実践指導者としての介護に関する表現力・伝達力を幅広く鍛えることを目指す参加型研修企画です

日時 平成30年12月22日(土)～23日(日) ※24日(月)
1日目 22日(土) 10:30～17:30 受付10:00～
2日目 23日(日) 9:30～16:30
3日目 24日(月) クロスハート幸・川崎 施設見学 ※希望者のみ

会場 川崎生涯研修センター 第3会議室（神奈川県川崎市幸区塚越4-314-1）
JR矢向駅下車 徒歩8分

講師 菊池 健志 氏（実践ソーシャルワーク塾 塾長）
（特別養護老人ホーム クロスハート幸・川崎 施設長）
（神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 講師）

対象者 以下の①～④のいずれかを満たす者とする。

ただし、④のみの者は模擬学生として参加（事前課題提出は任意）

- ① 過去にリーダー研修（講師養成研修）（前期）（後期）もしくは各支部主催講師養成研修（基本研修、支部独自研修講師等養成を含む）を受講している者
- ② 認知症専門研修を受講中もしくは修了している者
- ③ 認定介護福祉士
- ④ **ファーストステップ研修修了者で将来、認定介護福祉士、研修講師等を目指す者**

定員 模擬授業担当 2～8名以内（事前提出課題で担当者を決定）
模擬授業学生 32名 計 40名

※①～③の者 30～60分程度の**授業案提出** うち2～8名が模擬授業担当となります。
同選抜者以外、および④の者は模擬学生として参加<裏面授業案コンペディション参照>

参加費 会員：10,000円
非会員：20,000円（ともに資料代、修了証代を含む）
※ご宿泊については別途、申込用紙にご記入下さい。昼食等は各自ご用意ください。

申込先 別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、下記宛先までFAXにてお申込み下さい。
FAX番号：042-666-7201 **申込締切 11月16日(金)**
「介護福祉を伝える」研修会実行委員（担当：原田）

問合せ先 「介護福祉を伝える」研修会実行委員（担当：二瓶）
TEL番号：090-2246-3388

事前課題について

別紙用紙①を用いてシラバスを作成し、申込書と併せてご提出下さい。

※ 介護福祉士及び介護福祉士を目指す者を対象とするものであれば研修種別、単元は問わない。(所属内OJTとしての設定でも可)

※ただし、ガイドライン、テキスト、マニュアル、実施要綱等により、当該研修のねらい、趣旨、到達目的、構造等が示せるものであること。

※ 模擬講義担当に選抜された方最大8名の方には、1講義 30分～60分程度を想定して模擬授業を行って頂きます。

主催／後援 「介護福祉を伝える」研修会実行委員会／公益社団法人日本介護福祉士会

受講決定のお知らせ

※ 11月18日(日)17:00までに、FAXもしくはメールにて受講決定可否をご通知申し上げます。(通知がない場合は、上記問合せ先までお問い合わせください)

※ 模擬講義実施者 11月25日(日)17:00までにFAXもしくはメールにて模擬講義担当の決定をご通知申し上げます。(2～8名以内)

参加費の支払い方法

※ 受講決定通知後指定口座に参加費をお振込みください。(振込手数料各自負担)

※ 受講決定後のキャンセルはお受けできませんのでご了承ください。

<事前授業案 コンペディション方式>

模擬授業担当を希望する者は、下記評価ポイントによりコンペディション(選抜)を実施し参加者の学びに、より効果的と思われるのを優先し数名の方に模擬講義を実施して頂くこととします。(模擬講義を希望しない場合はその旨記載することで模擬学生として参加可)

なお、参加対象者①～③の者は模擬講義を希望しない場合も、原則として30分～60分程度の授業案提出が必要となります。(④の者は任意提出)

【評価ポイント 5項目】

- | | |
|----------|-------------------------------|
| イ 動機意欲 | 模擬講義により学びたいことなど模擬講義担当エントリーの動機 |
| ロ 重要性 | 介護専門性において重要で伝達の工夫が必要なテーマ、概念 |
| ハ 困難性 | 抽象性、再現困難性などにより伝達が難しいテーマ、概念 |
| ニ 工夫・新規性 | 伝達のための工夫や組み立ての新規性により得られる知見が豊富 |
| ホ 話題・必要性 | 近日の新規研修など伝達手法が定まっていないテーマ、概念 |

プログラム(予定)

平成30年12月22日(土)		概要
10:30 ~ 12:00(90)	導入講義「介護の専門性伝達」	参加者のマイクローティンク(MT)を素材に実践ワークショップ塾菊池健志塾長によるレクチャーと参加者による対話セッションを展開します
13:00 ~ 15:30(150)	模擬講義① (MT1~4 講義想定)	
15:30 ~ 17:00(90)	レクチャー&セッション①「介護技術」の伝達を考える	
18:00 ~ 21:00	夕食、懇親会	合宿形式で参加者の多様なリターン・講師体験等専門性伝達の実情を相互共有します
21:00 ~ 22:30(90)	ナイトセッション「専門性伝達の実情」	

平成30年12月23日(日)		概要
9:30 ~ 12:30(180)	模擬講義② (MT2~4 講義想定)	参加者のマイクロティチング (MT) を素材に実践ワークシート塾菊池健志塾長によるレクチャーと参加者による対話セッションを展開します
13:30 ~ 15:00(90)	レクチャー&セッション②「介護過程」の伝達を考える	
15:00 ~ 16:30(90)	レクチャー&セッション③「OJTとOffJT」	

※適宜 10 分程度の休憩あり。

平成30年12月24日(月・祝)		概要
9:30 ~ 12:30(180)	加入バーセッション 「介護とイノベーション(仮)」	技術とその伝達教育を探求する 2018 経済産業省モデル事業を受託する特別養護老人ホーム「クロスハート幸・川崎」を訪問し、職員や参加企業等と対話セッションを行います。

※プログラムは講義状況により変更する場合があります。あらかじめご了承ください。